

LIVING ART in OHYAMA 2011

富山市大山地域は、面積の93%以上が森林からなる「森のまち」です。そこでは「木と出会えるまちづくり」をテーマに、様々な試みを行っています。たとえば、木に文字を刻んだ「街角のサイン」や「バス停」、新しい木造をイメージした「コミュニティセンター」、木工技術に挑んだデザインの「家具」…そして、これら木のデザインに対してボランティアでメンテナンスをおこない、「新しくつくること」だけでなく「大切にすること」を実践しています。私たちは「木を大切にすること」は「森を大切にすること」、「森を大切にすること」は「地球を大切にすること」と考えています。そして木を大切にする「森の仲間」によるまちづくり…それが「木と出会えるまちづくり」なのです。「LIVING ART in OHYAMA」は、日常生活の中にあるデザインの楽しさや、美しさを意識する「木と出会えるまちづくり」のイメージイベントです。

LIVING ART in OHYAMA 2011

開催日:平成23年8月27日(土)～28日(日)

会場:富山市大庄地区コミュニティセンター

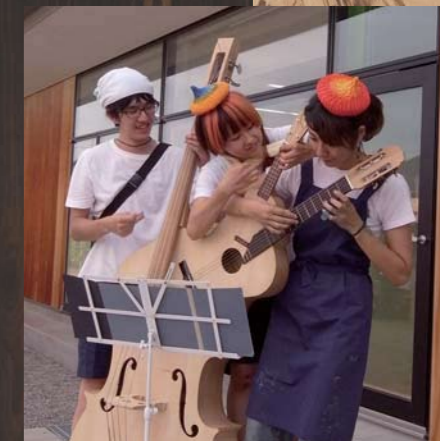
開催項目:木でできた未来の冒険道具コンペティション表彰式及び展覧会、

デザインワークショップ／リビングアートマーケット

問い合わせ先:富山市大山総合行政センター 総務振興課

電話:076-483-2537 FAX:076-483-3081

<http://www.city.toyama.toyama.jp/etc/ohyama/livingart/index.htm>



大庄地区コミュニティセンターで行われた去年の様子をちょっとご紹介!



「さわって遊んでも イイヨ!!」

コンペティション入選作品の展示会場では、子供達のスケッチとそれを実物にした大学生の作品と一緒に並んで展示されています。

また、リビングアートマーケットやガラスと木のペンダントづくり、絵本づくりのワークショップなど、楽しさがいっぱいです。

